



これだけは知ってほしい 自慢の検査機器 BEST 3



BEST 1 液体クロマトグラフタンデム質量分析装置 (LC/MS/MS) 液体クロマトグラフ(LC)分離と質量分析計(MS/MS)を組み合わせた装置



まずLCを用いて試料成分を相互分離し、その後、MS/MS定性・定量を行います。飲料水中の農薬をはじめ、その他多くの有害物質の検査のほか、環境検査(河川水、海水、土壌)や食品検査でも使用します。

この装置は2段階以上の質量分離(MS/MS機能)を行うことができるので、これまで検査が困難だった多くの有害物質についても検査が可能になりました。
また、多くの化合物を同時に微量な濃度まで高い精度で測定することができます。

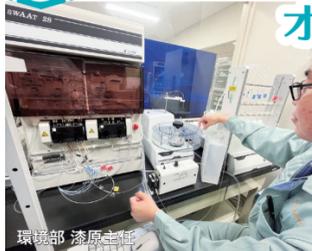
BEST 2 ガスクロマトグラフ質量分析装置 (GC/MS/MS)



ガスクロマトグラフ(GC)で分離された成分をイオン化し、質量分析計(MS/MS)で検出します。
高い選択性で高感度に分析可能です。
揮発性の高い物質分析に有効。

構造が複雑な有機化合物や未知物質を分析する際に威力を発揮し、質量分析装置を(MS/MS)とすることで構造推定が容易に。大気や水(河川水、海水、工場排水)、食品中の有害物質や農薬等の検査で使用。

BEST 3 自動化学分析装置 オートアナライザー



サンプルをポンプ吸引しチューブに流し、その中に反応試薬や分節空気などを注入することで、反応・混合を行い検出器で測定します。

蒸留など面倒な前処理も自動化しており、手動に比べ分析者の手間と時間を大幅に短縮。データの正確さ・精密さにおいても優れている。水環境(河川水・海水・工場排水)の全窒素、全りん、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素、フェノール類、ふっ素化合物、シアン化合物の検査に使用。

環境部特集!!

土壌

大気

水質

食品

騒音・振動

作業環境



＼ご存知でしたか？／

愛媛県総合保健協会は、健診だけじゃないんです!

飲料水、環境、食品検査も お任せください。

飲料水検査

水道水の水道法に基づく水質検査および井戸水等の飲料水の水道法に準じた水質検査を行っています。

環境検査

環境保全対策、環境汚染防止のために公共用水域、工場・事業場の排水等の水質検査、煙道排ガス、悪臭等の大気検査や騒音・振動測定等を行っています。

食品検査

食品衛生法に基づく登録検査機関として、理化学検査(栄養成分、残留農薬、食品添加物等)や微生物検査(汚染指標菌、食中毒起因菌等)を行っています。

各種検査に関するご不明点やご質問を随時お受けしております。お気軽にお問合せください。

海開きに欠かせない水質検査

皆さまに、安全に海水浴を楽しんでいただくために

海水は安全?

【検査時期】

水浴シーズン前と中頃

5月中旬頃

7月下旬頃

環境省が主体となり、全国の水浴における公共用水域の水質等の現状を把握し、国民の利用に役立てることを目的として日本全国で実施されています。

全国的にはここ10年ほど大きな変化はありません。
令和5年度の愛媛県内25ヶ所の水浴場は、いずれも遊泳に問題ない結果です。
例年、島しょ部や南予地方の水浴場は比較的良好な結果になっています。



環境部
白石課長補佐



環境部
西村課長補佐



公益財団法人 愛媛県総合保健協会

【お問合せ先】環境部 ☎089-987-8206